

よびNGKセラミック
デバイス株式会社石川
工場から、市の環境活
動を目的に19万2千円
のご寄附をいただきました。
した。

寄附金は従業員が社
内や家庭で節電やリサ
イクルなどエコな活動
に取り組んだ際に付与
されたポイントを金額
に換算したものです。

当日、エコポイント上位者の日本ガイン(株)の浅野正孝さんとNGKセラミックデバイス(株)の松本忍さんが活動内容を報告し、日本ガイン(株)の松原正明工場長とNGKセラミックデバイス(株)の布目と彦工場長が寄附金の目録を井出市長に手渡ししました。

7月26日 石川県消防学校で、第70回石川県消防操法大会が開催され、代表の能美市消防団寺井分団が出場しました。

選手たちは約3か月間の訓練によって培われたチームワーク



や規律のとれた機敏な動きを多くの観客の前で披露しました。



中庄町丸いも娯楽会と一緒に

7月10日、福岡保育園の年長組（きくぐみ）24人が中庄町の畑で丸いものをつる巻き体験をしました。

娯楽会食育グループの企画で毎年行われています。園児たちは保護者と協力し、支柱に張られたビニール紐へ

この体験は市の特産物である加賀丸いもの栽培や普及に取り組んでいる「中庄町丸いも

秋には収穫体験を予定しています。

つるを丁寧に巻きつけていました。

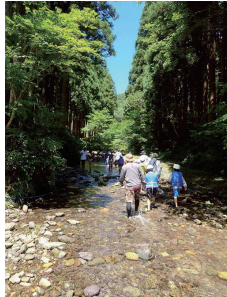


つるの巻き方を説明する中庄町丸いも娯楽会の本忠儀さん

五感を使って自然を感じる

7月20日に石川県民の森でのみ♡子育てネットワーク主催「ぼ

くもわたしもトムソーヤ! 2025」が開催され、能美市に住む親



溪流登りを楽しむ参加者

子60名が参加しました。

その場でさばいて、炭火焼にして食べる体験をしました。

参加した親子は冷たい川で水遊びをしたり、溪流登りやドラム缶風呂を体験したりして大いに楽しんでいました。

金沢武士団の選手が市内小中学生を指導



選手を交えた試合の様子

7月23日、寺井体育館で「能美市バスケットボールクリニック2025」を開催しました。

Bリーグに所属する金
 沢武士団で活躍中の松尾
 河秋選手、土田トリス
 タン葉通訳兼練習生兼ス
 参加者は一流選手から
 精神力やスキルについて
 学び、熱気あふれるイベ
 ントになりました。

8月1日、物見山総合体育館で「東レアローズ滋賀バレーボール教室」を開催しました。

当日はサーブやパスなどの基本動作の練習を行い、中学生は選手からさまざまなアドバイスを受けました。

林 田愛佳選手が、市内中学生1000人を指導しました。

東レアローズ滋賀で活躍中の越谷章^{こしやあき}監督、谷島里咲^{やしまりさ}選手、大川愛海^{おおくわえみ}選手、川副華笑^{かわそくはな}選手、

林田愛佳選手が、市内中学生100人を指導しました。

当日はサーブやパスなどの基本動作の練習を行い、中学生は選手からさまざまなアドバイスを受けました。

A group of students in blue and black uniforms are playing volleyball in a large gymnasium. A yellow ball is in the air near the net. The gym has a wooden floor and a high ceiling with blue beams.

選手から指導を受ける参加者

日清戦争以後の英霊に
く戦後80年の節目の年く

8月1日、寺井地区
公民館で能美市戦没者



長 挨拶を述べる新田遺族会副会

慰靈式、追悼法要を開催し、遺族ら約70人が日清戦争以降に戦没した976柱の英霊の冥福を祈りました。

戦争の悲惨さを風化させることなく次世代に語り継いでいく。」と述べました。

また田中大佐久市議員

井出市長は式辞で「二度と戦争を起こすことは許されない。これからも安全・安心に暮らすため、生命と財産を守っていく。30年、50年と続く能美市を目指していく。平和の尊さ、

会議長 新田芳夫遺族
会副会長がそれぞれ
「平和の大切さ、命の尊
さを語り継いでいく」と
追悼の言葉を述べまし
た。式典後は引き続き
追悼法要を行いました。

出品作家によるギャラリートークも



加者

県内最大級の公募美術展の巡回展である「現代美術展能美展」がKAM能美市九谷焼美術館—五彩館—一浅蔵五十吉記念館—で開催されました。

能美市・川北町の地元作家の作品を中心に、6部門104作品が展示されました。

9日、11日にはギャラリートークが行われ、参加者は出品作家の解

8月7日から19日まで県を代表する作家や説に聞き入っていました。